



沖郷小だより

「あいさつと 歌声響く 沖郷小」
第16号 2023. 3. 1
南陽市立沖郷小学校

「伝えよう 感謝の気持ち」～6年生を送る会～



2月24日に、「6年生を送る会」を行いました。スローガンは、「みんなでつなごう 沖小の伝統 伝えよう 感謝の気持ち～未来へ進め6年生～」です。5年生を中心に、プレゼントづくりや招待状づくり、花のアーチの準備、会場準備など、各学年で分担して準備を進めてきました。下級生から6年生には次のようなメッセージが贈られました。

◇「通学班で安全に学校に連れてきてくれてありがとうございました。」

◇「いつもやさしくしてくれてありがとう。そして、教えてくれてありがとう。」

◇「運動会でみんなを引っばってくれてありがとうございました。中学校でもがんばってください。」

しっかりと書かれた丁寧な字に、感謝の気持ちや思いが伝わります。6年生も下級生の思いを受けとめ、手作りカレンダーや合唱を下級生にプレゼントしました。「感謝と希望」の3学期も残りわずか。6年生はもちろん、子どもたち全員が一日一日を大切に過ごしてほしいと願っています。

□■ 4年生の「10歳の集い」より (2/8～9) □■

2日間に分散しての授業参観・懇談会にご来校いただきましてありがとうございました。その中で、4年生が自分の将来の夢について発表しました。

◇私は、コミュニケーション力のある看護師になりたいです。私は保健室の先生やてきかくに働く看護師さんにあこがれて「看護師」のゆめをめざしたいと思いました。理由は、病院に行った時、苦しそうな患者さんを助ける姿や、上手な話し



方の様子を見て、私も看護師さんになって患者さんに笑顔と勇気をとどけたいと思いました。そのためには難しい勉強に取り組んだり、話し方の練習をしたりして、りっばな「コミュカ」のある看護師さんになれるよう努力を続けていきたいと思います。

自分の将来について考え、現在の自分を見つめることは大切なことだと考えます。「なりたい自分」・目標に向かってがんばってください。



3月の行事予定

- 1日(水) 通学正副班長会
- 2日(木) 校外児童会(2校時)
- 3日(金) 代表委員会(中間休)
- 7日(火) 全校集会(教育振興会表彰)
- 8日(水) 卒業式練習①
学年末清掃①
- 9日(木) 学年末清掃②
- 10日(金) 学年末清掃③
- 13日(月) 振替休業日(3/18の分)
- 15日(水) 卒業式練習②
- 17日(金) 修了式 卒業式練習③
式場準備(5年)
- 18日(土) 卒業証書授与式
※1~4年学年末休業
- 21日(木) 祝日:春分の日
- 24日(金) お別れの会 ⇒【実施しない】



<新年度(4月当初)の予定>

- 6日(木) 教室移動新 ※6年生普通登校
- 7日(金) 新任式・始業式
※新2~6年生普通登校
- 8日(土) 入学式
- 10日(月) 振替休業日(4/8の分)
- 11日(火) 授業開始

お知らせ



- 1 卒業証書授与式について
 - ・「児童生徒及び教職員については、入退場、式辞・祝辞等、卒業証書授与、送辞・答辞の場面など、式典全体を通じてマスクを外すことを基本とする」方針を受けて、準備を進めています。
 - ・斉唱・合唱する場合は、マスクの着用など感染症対策を講じて実施します。
 - ・卒業生の保護者の皆様、ご来賓の皆様にはマスクの着用をお願いいたします。
 - ・式当日、1~4年生については休業日とします。1~4年生の最終登校日は17日の修了式の日とします。



- 2 お別れの会について
 - ※異動する職員については、一斉メール等でご家庭にお伝えすることとし、児童が登校しての会は行わないことにしました。ご了承くださいませようをお願いいたします。

防災パネルをありがとうございました



防災パネルを「オフィス樋渡」(仙台市)様よりいただきました。(なお、本校分は三陽製作所様からご協賛をいただいています。)このパネルは、「いのちを守ること、災害に対する備えについて意識を高めること」を目的としています。3月になりますと、「3.11」東日本大震災のことが思い出されます。また、県内鶴岡市での土砂災害やトルコ・シリアでの大地震など、災害に関する報道が続いています。機会をとらえて、防災意識を高めていきたいと考えます。

学校運営協議会(2/27)

第3回目の学校運営協議会を開催しました。今回はCRT学力テストや学校評価の結果を報告し、学校の現状と課題について話し合いました。特に、教員の「働き方改革」について、それぞれの立場からご意見をいただきました。また、子どもたちの体力・運動能力の点で、コロナ禍との関連や、スポーツ少年団への加入状況などについて話し合いました。



これからの教育活動に活かしていくよう努めてまいります。

